

# 仕入先別商品単価登録

ふくろう販売管理で使用する仕入先別の商品単価を登録します。

登録した単価は、伝票入力時に商品マスタに指定された単価よりも優先されて、商品単価に自動表示されます。

## Point

- ・仕入先別商品単価は「運用設定」の「仕入先別商品単価」で「使用しない」以外を設定している場合のみ利用できます。
- ・商品種別＝販売の場合の、仕入商品単価の採用優先度（上から順に優先度高）
  - ①仕入先別商品別最終仕入単価（仕入先別商品の最終仕入単価使用 伝票機能On時）
  - ②仕入先別商品単価
  - ③仕入先登録の販売単価種類で設定した単価

## 1) 登録方法

- ① 新規登録、修正、削除、どの場合であっても、まずは仕入先を選択します。  
※コードを直接入力するか、SpaceまたF4キーでマスター一覧より選択します。
- ② 表示順を商品コード順、フリガナ順、登録順、分類・商品コード順より選択します。
- ③ 単価登録されていない商品も含め、全ての商品を表示して単価入力する場合、「全商品表示する」にチェックをいれます。

## Point

- ・全商品表示後でも、単価入力しなければ(0円のまま)、その単価は採用されないの、一覧の中から、登録したい商品単価のみを入力します。
  - ・ただし、全商品表示で登録すると、0円の方も含め全商品分のデータが作成されるので、今後単価修正の度に処理時間が多くかかるので、注意が必要になります。
- ④ 商品一覧に参考として表示される「標準仕入単価」と「設定仕入単価」に仕入先マスタで設定してある掛率をかけて表示する場合、「商品マスタ×仕入先単価掛率で表示する」にチェックをいれます。
    - 標準仕入単価・・・商品マスタで設定されている標準仕入単価。
    - 設定仕入単価・・・仕入先マスタで採用している仕入単価(単価種類)。  
(伝票入力時、初期表示される仕入単価とするか)

- ⑤ 単価区分を員数、重量より選択します。

## Point

- ・単価区分を切り替えることで同じ得意先の同じ商品に員数、重量それぞれ単価を設定できます。

- ⑥ 「単価入力に進む」ボタンをクリックすると、以下のような商品一覧が表示されます。

仕入先別商品単価登録

仕入先指定

表示順 商品コード順  全商品表示する  商品マスタ-単価×仕入先単価比率で表示する

仕入先 0001-00 くじら鉄工所 単価区分 負数

単価種類 標準仕入単価 税率 100% 税処理区分 伝票毎外税 単価入力へ進む

商品単価情報

削除	商品コード	品名1	品名2	分類名	課税区分	
					売上	仕入
<input type="checkbox"/>	1-2	寸法印字用	45x60x10		課売	課仕
<input type="checkbox"/>	S45C100	丸鋼S45C100	通常商品	S45C	課売	課仕
<input type="checkbox"/>	S45C13	丸鋼S45C13	LOT商品	S45C	課売	課仕
<input type="checkbox"/>	S45C130	丸鋼S45C130	LOT商品	S45C	課売	課仕
<input type="checkbox"/>	S45C170	丸鋼S45C170	通常商品	S45C	課売	課仕
<input type="checkbox"/>	S45C19	丸鋼S45C19	通常商品	S45C	課売	課仕
<input type="checkbox"/>	S45C9	丸鋼S45C9	通常商品	S45C	課売	課仕
<input type="checkbox"/>						

【削除】 この行を削除する場合はチェックをつけてください

更新 F5 取消 F6 出力 F10 終了 F12

- ⑦
- ・商品追加の場合  
新規に商品を追加する場合は、最終行の商品コードの欄にコードを入力するか、SpaceまたはF4キーにてマスター一覧から商品を選択します。  
商品選択後、単価欄に単価を入力します。
  - ・単価修正の場合  
表示されている商品の単価を直接修正します。
  - ・商品削除の場合  
設定されている商品単価を削除する場合、行の左端にある削除boxをチェックOnにします。
- ⑧ 更新ボタンにて登録完了です。

#### Point

- ・一時的に商品単価設定をクリアしたい場合は、単価に0円を入力します。  
その場合、当単価は採用されません。